



2022年4月に創部された惺山高校・女子硬式野球部。

県内初の女子野球部として1年生10名、3年生1名、計11名の部員で初年度全19試合を戦いました。前半はなかなか勝ち星を挙げることができませんでしたが、10月からは東北リーグ戦で5連勝。2回の全国大会とあわせて、5勝14敗という成績を残すことができました。

創部2年目の今年は新入生11名を迎えて、総勢21名であらたな目標を掲げて戦うことになります。

全員がそろつての今シーズン初練習から1週間、2年齊藤 真央選手と、新入生の1年丸山 日花里選手、鈴木 綺乃選手に今年の抱負を伺いました。



2年生

齊藤
真央

(三塁手
中山中出身)

昨年は人数が少ない中で強豪と戦つてきました。苦しい場面もありましたが、全員で戦うことができてよかったです。

特に印象に残っているのは、大阪での夏の全国大会です。試合前は緊張してガチガチでした。相手は強豪、岐阜第一高校。途中まではいい試合をすることができ、手応えを感じました。結果としてはミスからのコールド負けで、終了後のミーティングでは悔しくて涙が出てしました。

また、山形県内初の女子硬式野球部ということで、いろいろと取り上げてもらい感謝しています。「感動

した」と声を掛けていただきことがあります。自分たちが少しでも感動を与えられたなら嬉しいですし、感動を与えるような試合がしたいと思います。

今年の目標は公式戦の全国大会でベスト8に入ること。そのためには一人ひとりがプライドを持って練習に参加し、いいチームにしていくことが必要だと思います。

このチーム全員で全国に「S E I Z A N」という名前を知つてもらえるようがんばります。





丸山 日花里
(捕手・天童三中出身)

野球は小学校 6

年生から、はじめたきっかけは…忘れました(笑)。たしか友達が少年野球チームに入ったからだただと思います。

高校でも野球がしたいと思い、クラブチームの先輩がいる惺山を選びました。高校の練習は最初のアップから終わりまで全部楽しいです(笑)。

今年の目標は、チームの目標でもある全国大会ベスト8です。また、自分もピッチャーよのよさを生かせるキャッチャーになりたいです。たくさん勝ちます!



1年生
鈴木 綺乃
(投手・山形二中出身)

中学校では女子

野球のクラブチームと学校のソフトボール部を兼ねて活動していました。野球とソフトを両立させなければならず、野球の試合に出られずに悔しい思いをしたこともあります。

中学校までの自分は苦しくなるとすぐ泣いてしまっていました。高校では泣かないように、前向きにがんばって、先輩達との差を埋めるようになります。

高校でも野球がしたいと思うとすく泣いてしまっていませんでした。高校では泣かないように、前向きにがんばって、先輩達との差を埋めるようになります。



2022年度 恃山高等学校女子野球部 戰績

東北リーグ戦 前期

5/7	対 クラーク	0-40 ○
5/21	対 花巻東A	2-3 ○ 雨天コールドゲーム5回
5/29	対 福島RH	2-10 ○
6/4	対 ウエルネス	3-5 ○
6/11	対 学法石川	2-8 ○
6/25	対 花巻東B	1-8 ○
7/3	対 花巻東C	3-5 ○
10/23	対 盛岡誠桜	7-0 ●

第26回全国高等学校女子硬式野球選手権大会 7/24 対 岐阜第一 3-10 ○ 初戦敗退

昨年の活動をまとめたTUYの特集
「野球に恋して!~負けたってへこまない!~」
惺山高校女子硬式野球部の1年生は
こちらのQRからご覧ください。



惺山の女子野球部は思っています。エースの背番号を背負って全国大会で活躍できるようにがんばります。

た以上に先輩方がやさしくて、入部してよかったですとあらためて思います。エースの背番号を背負って全国大会で活躍できるようにがんばります。

いです。

男子バスケ部は3年生10名、2年生10名、1年生12名の総勢32名と部員数が年々増加し、勝利に飢え活発化し始めてきている男子バスケットボール部にインタビューしてみました。チームの中心である、佐藤類選手とフェイヒー・カレン・洋真選手が答えてくれました。

どんなチームですか?

カレン もっと強いチームになるために、普段の練習から雰囲気(声がけ)を大切にしています。楽しいとモチベーションが上がり、一人ひとりが自主練習も含めた努力をするようになりました。部員全員が『勝ちたい』という思いが強く、とても楽しくポジティブなチームです。

チームの目標は何ですか?

カレン 県ベスト4を目指しています。昨年度までは負けてばかりだったのですが、一つでも多く勝ちたい。とここん勝つことに拘りたいです。注目しておいてください。応援よろしくお願いします。

チームのモットーは何ですか?

佐藤 「5つのS」です。『S O U L』、『S M I L E』、『S P E E D Y』、『S T R O N G』、『S Y N E R G Y』

楽しいから本気になれる、楽しいから勝ちたくなる。すべてのことに全力で取り組むことを大切にしています。

Basket Ball



2023年4月スタート

With ICTで究極のアダプティブ学習

SEIZANの通信制

ー時間と場所を選ばない、フレックス登校制で学びをより自由にー

2019年より県内に先駆けてChromebookを全校採用し
オンライン学習に取り組んできた惺山高等学校

現在「ICTでアイディアを形に」をテーマに
アニメーションやグラフィックなどの
新しい授業に取り組んでいます

このオンライン学習によって得たスキルを活かして
ICTを使用して学びを深めていくことができる
「通信制課程」を2023年4月に開設しました

ICTコンテンツを使用することで
1人ひとりの生徒が置かれた状況にあわせて
個別に最適化された学習を時間と場所を選ばずに
提供することができました

新しく始まるSEIZANの通信制
くわしくは通信制ホームページをご覧ください



ICT



惺山高等学校

Voyage
vol.84

好きなことには時間をかけて
リモートで学ぶ
ICTスキル

セイザンの通信制は、カリキュラムも
オリジナル。専門教科のプログラミング
のほか、学校設定教科として「メディア」
を設定。グラフィックやアニメーションな
ど、ICTの基礎スキルを身に付けること
ができます。

あなたが決めた未来に
一歩ずつ近づくために
ー進路サポートー

セイザンの通信制は、卒業後の希望
に応じて進路サポートを実施。
大学や専門学校への進学はもちろん
のこと、就職を希望する生徒にも全日制
で積み上げたキャリア教育のノウハウを
活かしたサポートを行っています。

〒990-0832
山形市城西町三丁目13番7号
Tel.023-643-0321
Fax.023-643-2974

